◎ 生活・総合的な学習部門

1 行事及び内容

(1) 第1回研究委員会

- ① 日時：令和元年6月3日（月）15：00～16：30
- ② 場所：天草教育会館
- ③ 内容：ア 研究テーマ確認
イ 令和元年度事業計画
ウ 研修会打ち合わせ

(2) 令和元年度生活科・総合的な学習部門講話会

- ① 日時：令和元年7月26日（金）10：30～11：45
- ② 場所：上天草市松島町アロマ 2階視聴覚室
- ③ 内容：講話会「よりよい生活科・総合的な学習の時間の授業づくり研究会」
- ④ 参加人数：26人

(3) 第3回研究委員会

- ① 日時：令和元年12月25日（水）15：00～16：30
- ② 場所：天草教育会館
- ③ 内容：ア 今年度の研究会及び講話会の反省
イ 次年度計画について

2 本年度の研究について

日頃、生活科や総合的な学習の時間の授業改善に向けて、各学校では日頃の授業実践を通して、各自研究を進めておられる。本研究会では、少しでも授業づくりの役に立てればという思いで研究を重ね、部門研修会を開催している。

今年度の成果としては、次のとおりである。

生活・総合的な学習部門研修会で、夏に、熊本県立教育センターの前田理代指導主事に講師としてお越しいただき、貴重なご講話を賜ることができた。内容は、

(1) これからの学びに向けた授業改善

*今、求められる力とは、学習指導要領の改訂から、授業改善に向けて

(2) 改訂のポイント、具体的な授業構想

などのお話であった。特に、改訂のポイントや求められる力をお話いただき、求められる力とは何か？そのために何をどう授業改善にどう生かすか？など具体的で魅力的なお話であった。昨年度すばらしいご講話をいただいた前田理代指導主事に2年続けて講師をお願いした。昨年度に引き続き今年度も参加している人も多く、2年続けての研修は積み重ねや幅が広がり、授業づくりの役に立ったという感想があった。また、先生方の意欲や関心が高く、熱心に聞かれ、質問等も積極的ですばらしいと感じた。先生方のおかげで実りある研修会になった。

3 今後の課題

「生活科」「総合的な学習の時間」は自ら課題を見つけ、考え、解決していく力を培う重要な教科領域である。これまでの研究の成果をもう一度振り返るとともに、この部門で何ができるのかを追求していきたい。

課題としては、今年度は小学校の生活科・総合的な学習の時間中心のご講話であったので、中学校総合的な学習の時間の授業改善について研究を深めていくことも必要と考えている。